



# 神金公民館だより

第129号

2020年10月1日

館長 小沢利一

主事 田邊康仁



猛暑の夏から解放され、秋の気配を感じる季節となりました。

道ばたに目をやると、コスモスが咲き乱れ、ススキが穂を広げ、秋の風景がここかしこに見られるようになった今日この頃です。

いつものような神金の秋の風景がやってきたにもかかわらず、今年はこれまで経験したことのないコロナ禍の秋となりました。

そのため、秋の様々な行事やイベントが中止となったり、縮小して実施されることになっています。

さらには、日々の生活も「新しい生活様式」を実践することとなり、ソーシャルディスタンスの確保やマスクの着用、手洗いの励行など、これまでとは様変わりした生活となっています。

それでも、実りの秋はいつもと同じようにやってきているので、元気に秋を満喫していければと思っています。



## 神金地区文化祭作品募集

公民館1階ホールを利用して、作品展示を行います。そこで、公民館活動に関わらず、地区内の方々の絵画や書道作品、写真などの作品を展示する予定ですので、多くの方々の作品をお寄せください。

## ゲートボール大会開催中止

社協神金支部主催の「ゲートボール大会」について、新型コロナウイルス感染防止のため、今年度の開催は中止となりました。



## せん孔細菌病・黒斑病

神金地区において、今年もモモのせん孔細菌病とスモモの黒斑病が発生しているところから、せん孔細菌病・黒斑病対策講習会が実施され、50人以上の生産者が参加しました。

せん孔細菌病も黒斑病も同じ細菌なので、モモ・スモモともに同様な防除を9月から10月にかけて実施していくことを確認しました。

生産部からは、地域の皆様には、防除の実施によりご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、ご協力をお願いしたいと、連絡がありました。



## 防災学習

市の防災アドバイザーとなった竹内茂雄さんが、神金小4年生に防災学習を実施しました。

日本周辺のプレートなどを紹介しながら、地震の発生メカニズムなどを説明し、地震発生する前の準備や心構えなどを指導しました。

